

# 令和5年度 当初予算・組織の概要

第6次藤枝市総合計画  
基本理念

まち・自然・文化と共生 未来へ飛躍  
幸せになるまち 藤枝づくり

令和5年度 重点方針

「未来への成長基盤づくり」「次代を担う人づくり」

- 「健康」「安心」「希望」のまちづくり
- “市民の幸せと活躍”による、さらに元気なまちの実現

- ◆ 市民が元気に活躍するまちづくり
- ◆ スマート・ゼロカーボンシティへの転換

- ◆ 未来に向けた拠点都市づくり

重点戦略

- I コンパクト+ネットワークのまちを創る
- II 産業としごとを創る

- III ひとの流れを創る
- IV 健やかに暮らし活躍できるまちを創る

# 1 当初予算・組織の概要

---

# 令和5年度 当初予算のポイント

## 積 極型の予算編成

過去最大規模 (一般会計)

(5)(7) (6) 億 (8) 千万円  
心なごみ、胸躍る。躍動するまち藤枝

# 576億 8,000万円

前年度から 19 億円増 (+3.4%)

- ◆必要事業の重点化と積極的な推進
- ◆特定財源の確保と基金の有効活用
- ◆事業推進と後年度負担とのバランスを考慮

## 未来への成長基盤づくり

### 将来への投資となる施設整備を加速

- ◆中心市街地の整備、旧市街地総合再生の促進
- ◆陶芸村拠点施設、新たな工業団地の整備着手
- ◆長期的な最重点施策クリーンセンター整備の本格化

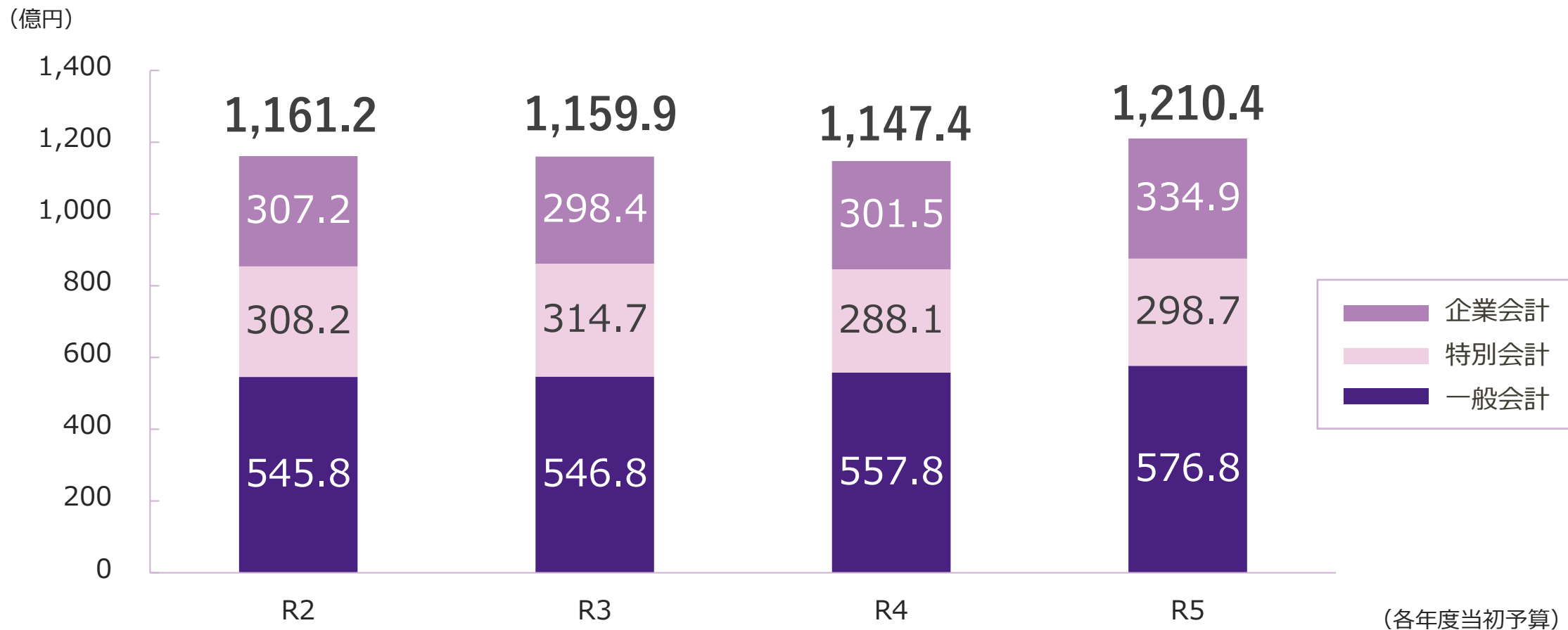
## 次代を担う人づくり

### 全世代に渡る、活躍する人づくりの推進

- ◆妊産婦、子育て家庭、こどもの包括的な支援の促進
- ◆多彩な学びの提供と多世代の学びへの参加促進
- ◆官民挙げた日本一働きやすい職場環境づくり

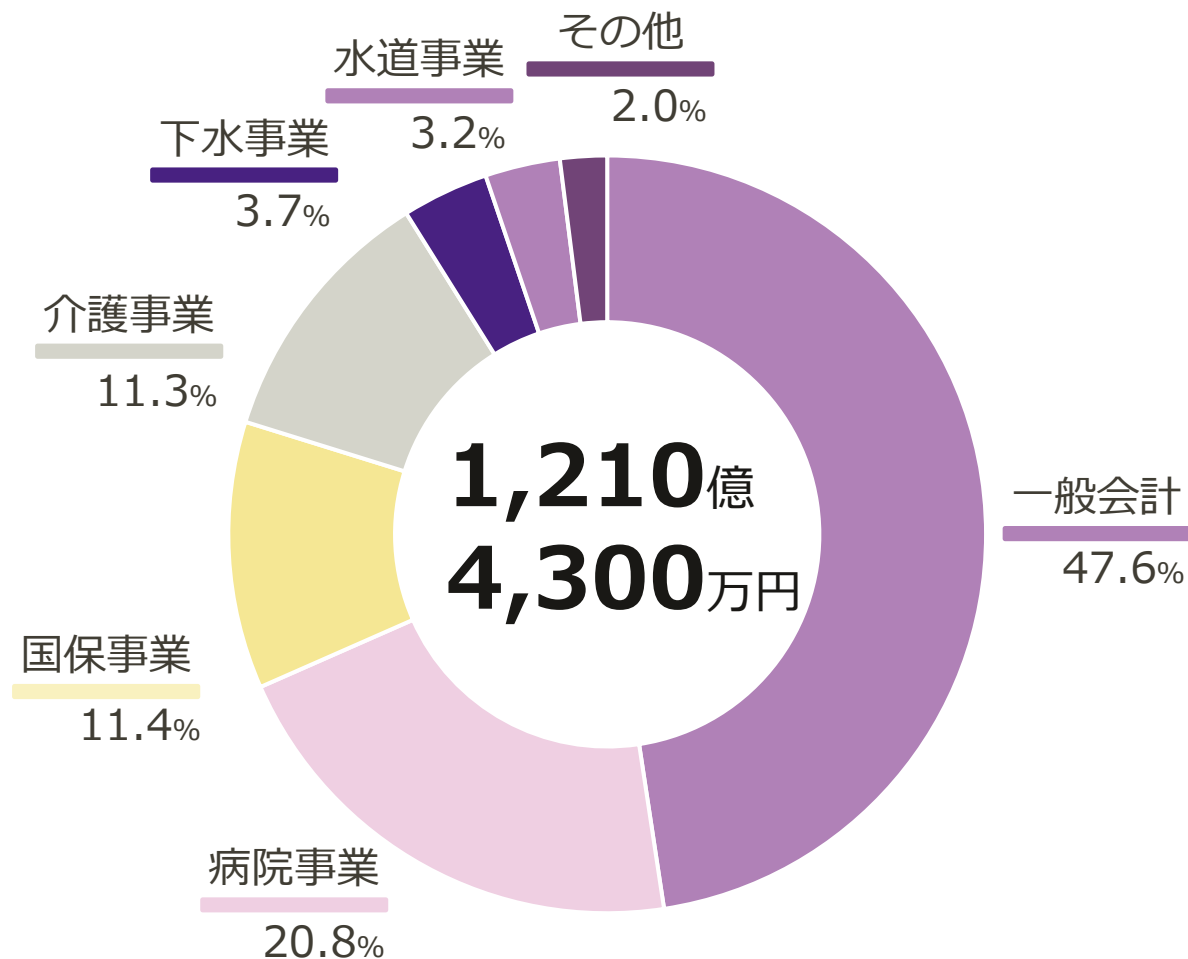


# 当初予算の規模

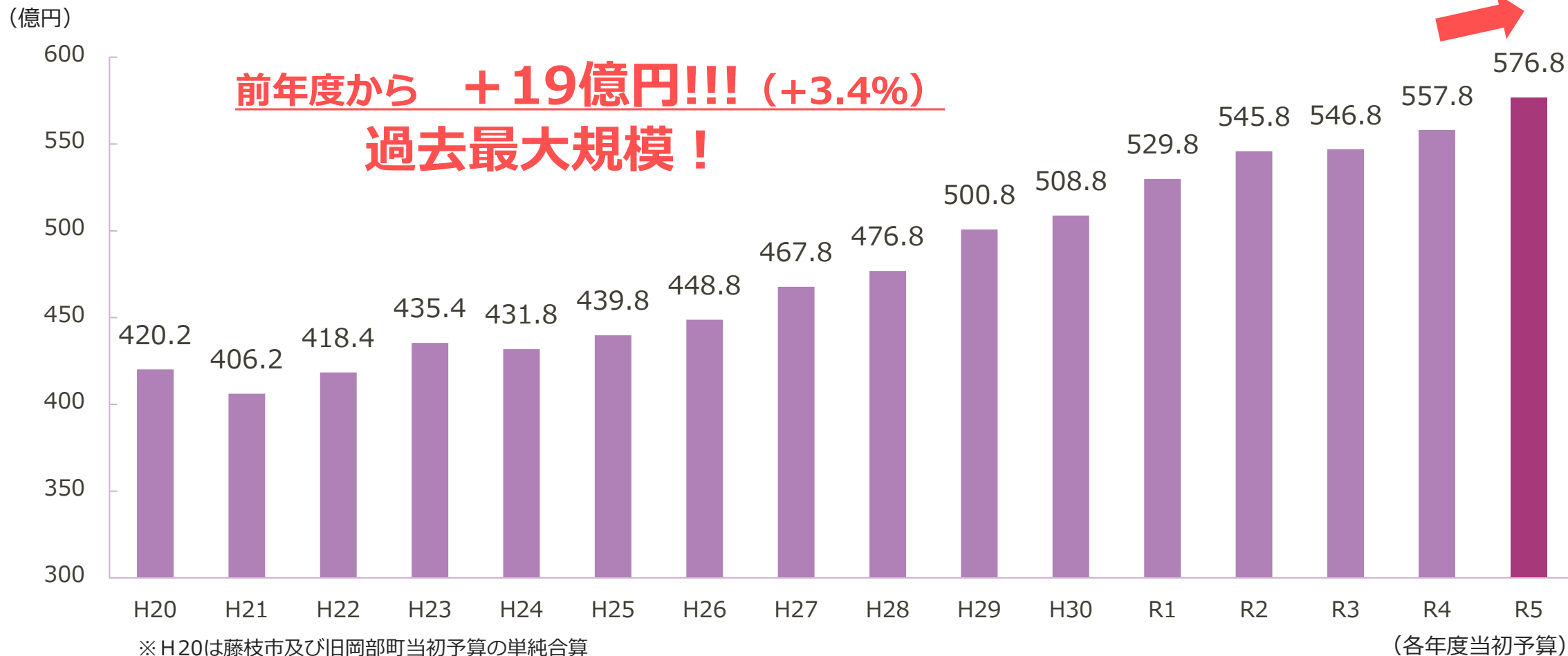


# 令和5年度 会計別予算構成

		(前年度増減率)
一般会計	576.8億円	+3.4
病院事業	251.5億円	+14.9
国民健康保険事業	138.0億円	+2.2
介護保険事業	136.8億円	+4.0
下水道事業	44.4億円	▲1.7
水道事業	39.1億円	+4.4
その他の会計	23.8億円	+10.5



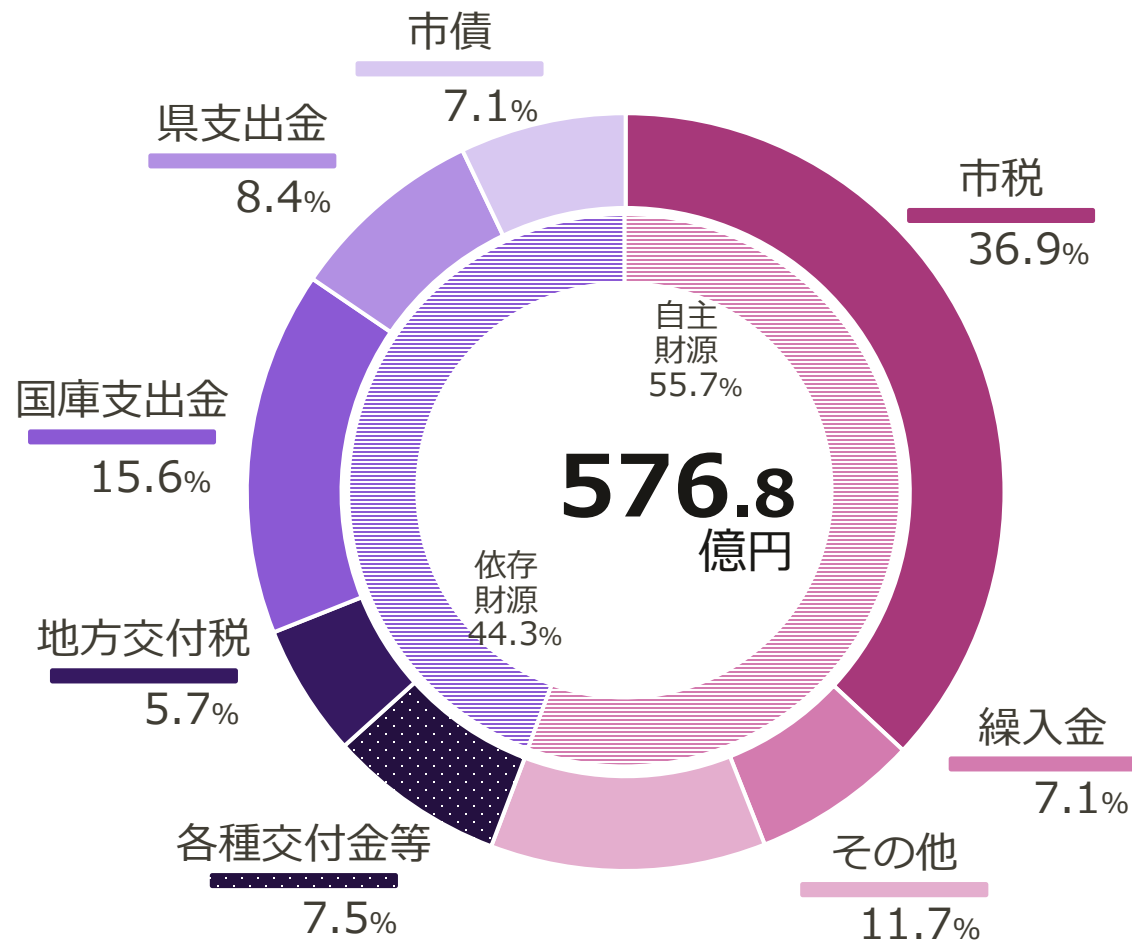
# 一般会計 予算額の推移



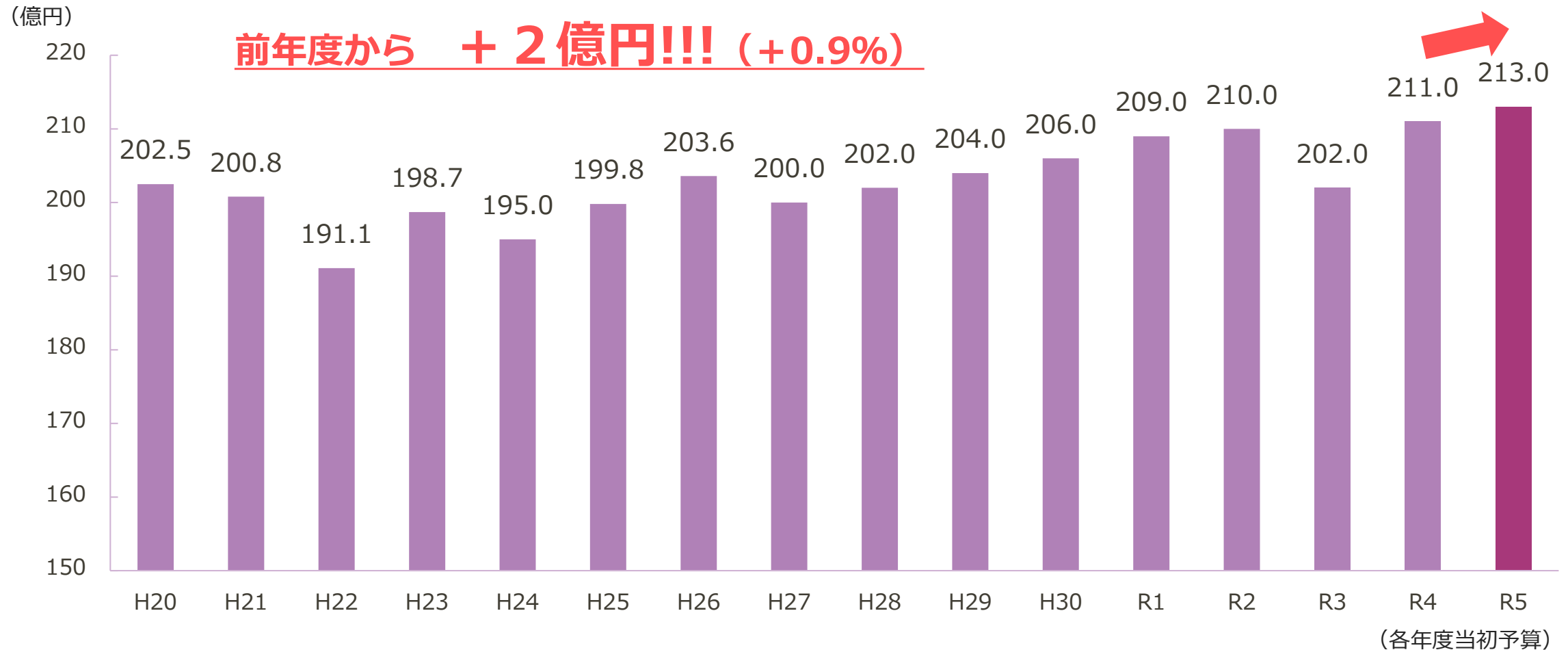
# 令和5年度 一般会計 歳入構成

(前年度増減率)

市税	213.0億円	+0.9
各種交付金等	43.5億円	+8.1
地方交付税	32.6億円	+1.9
国庫支出金	89.7億円	▲1.0
県支出金	48.4億円	+1.3
繰入金	40.9億円	+1.5
市債	40.9億円	+22.6
その他	67.8億円	+8.5



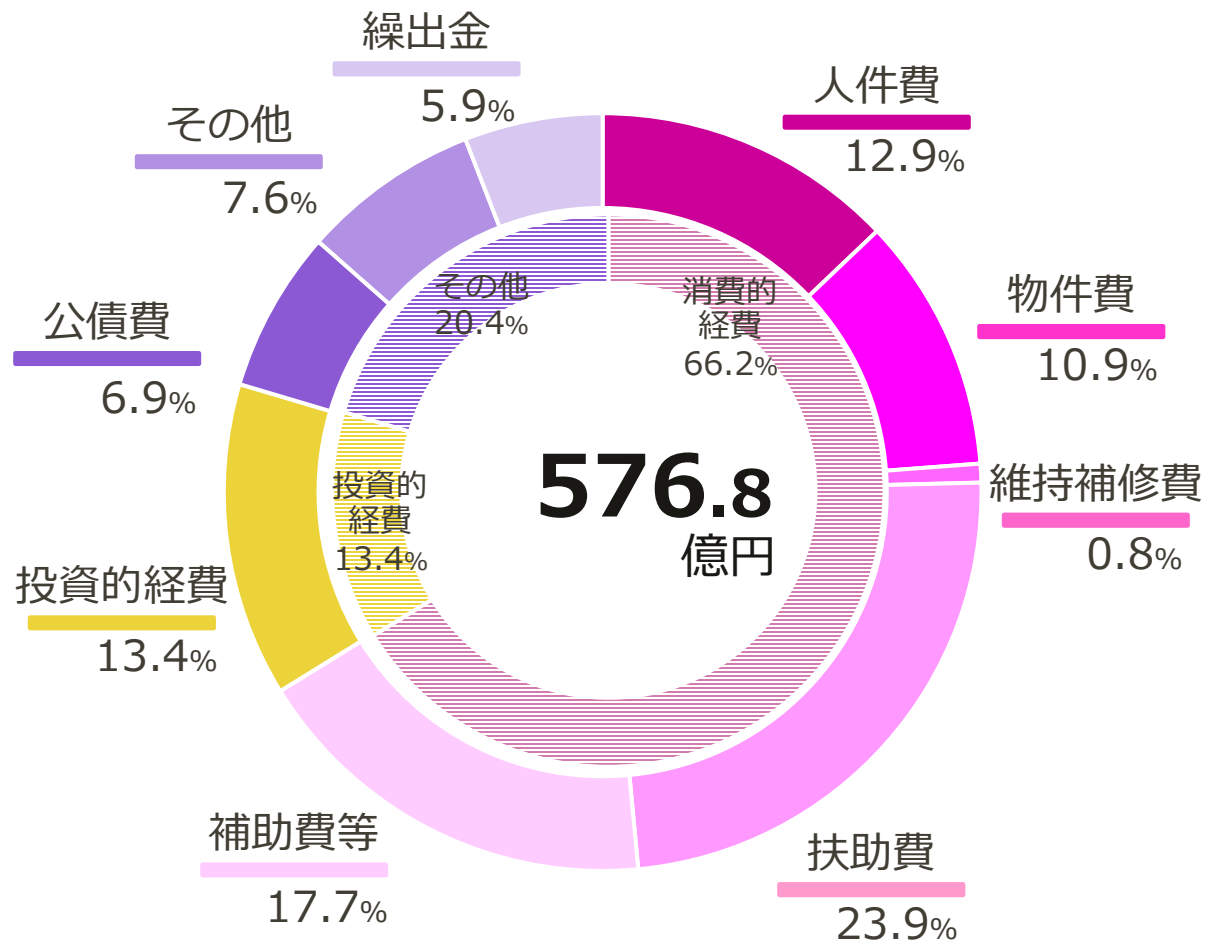
# 市税の推移



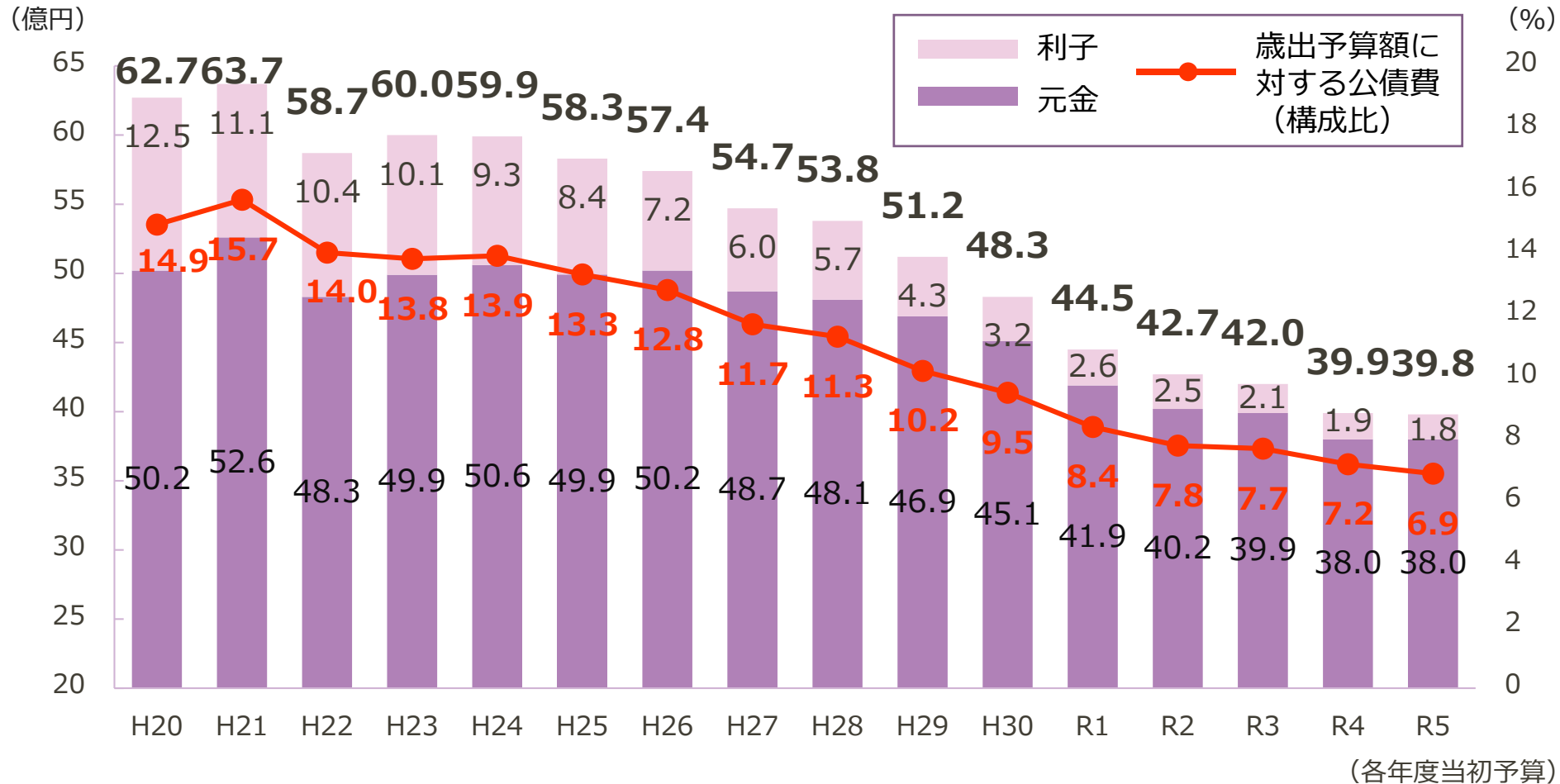
# 令和5年度 一般会計 歳出構成

(前年度増減率)

人件費	74.3億円	▲3.3
物件費	63.1億円	▲6.1
維持補修費	4.9億円	+3.1
扶助費	137.6億円	+4.8
補助費等	101.9億円	+10.5
投資的経費	77.5億円	+12.6
公債費	39.8億円	▲0.2
その他	43.4億円	+2.8
繰出金	34.3億円	▲1.0



# 一般会計 公債費の推移



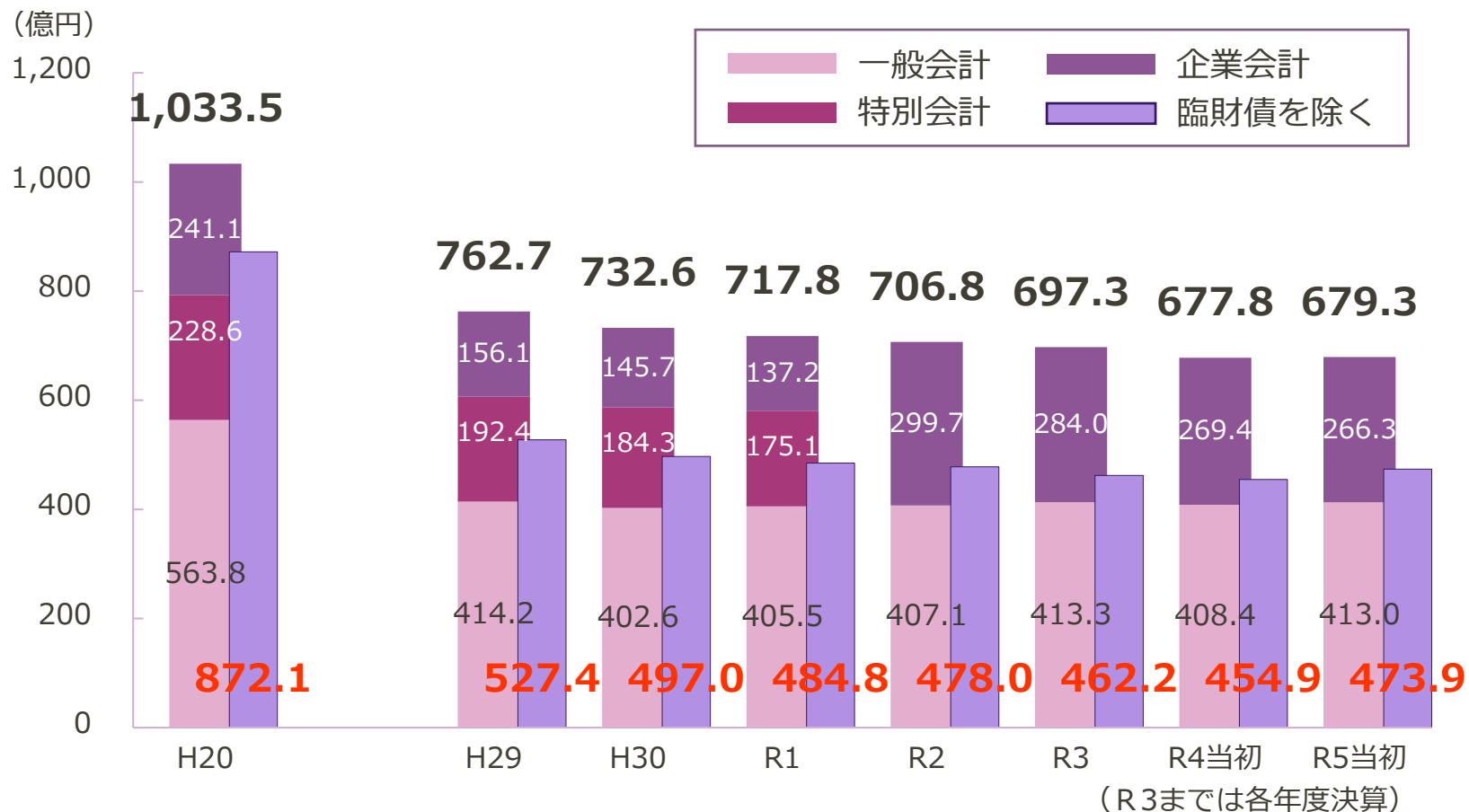
H20年度  
**62.7億円**

↓ **▲22.9億円**

R5年度  
**39.8億円**

市民サービスや  
4 K施策に削減分を  
重点的に活用

# 各会計別 市債残高の推移



臨時財政対策債等を除く  
全会計市債残高合計

H20年度

**872.1**億円



**▲398.2**億円

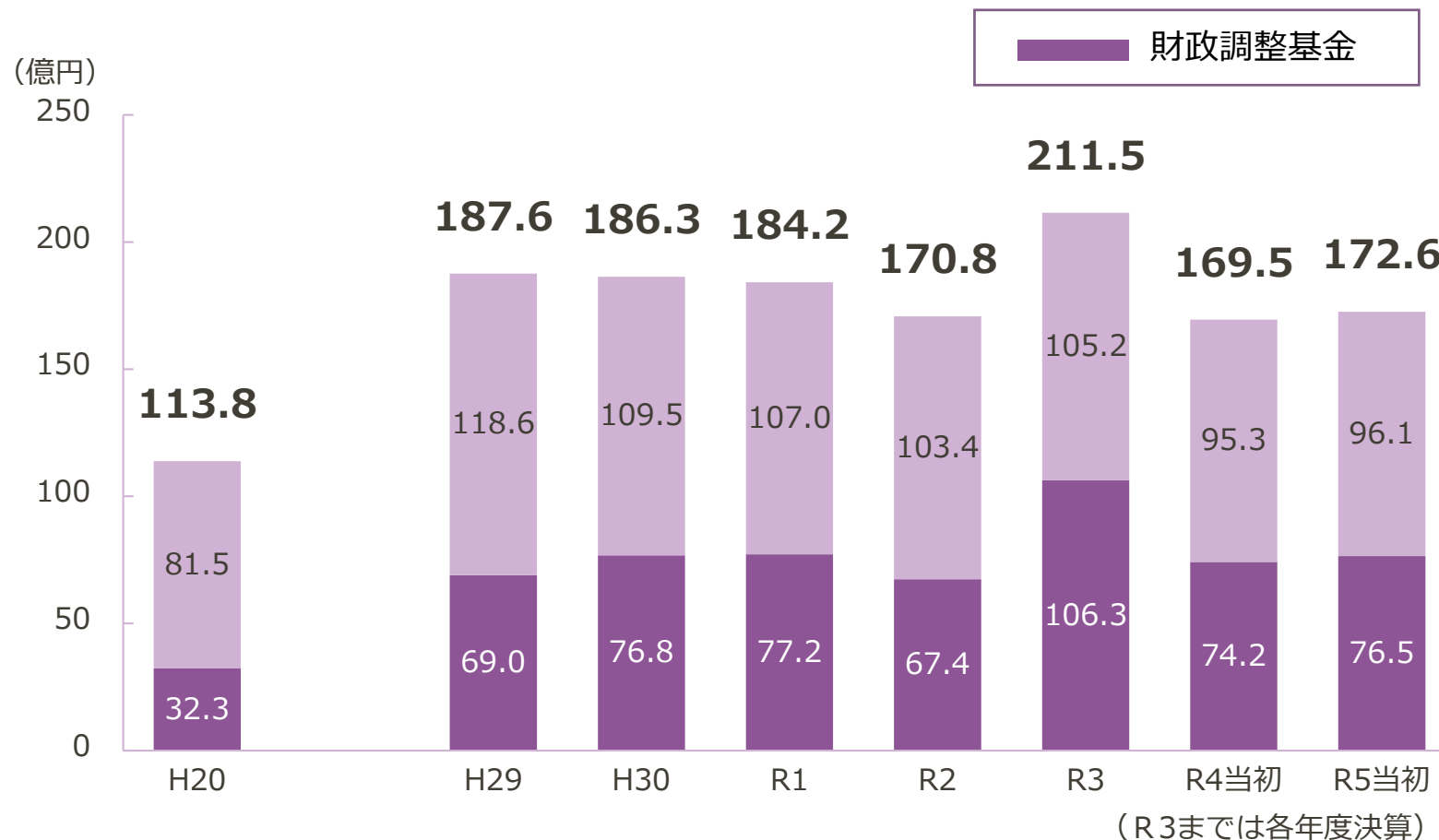
R5年度当初

**473.9**億円

継続的な市債残高縮減と、必要となる大型プロジェクトの積極的な推進を両輪に市債残高は目標の500億円以下を維持し、バランスを保ちつつ推移



# 基金残高の推移



基金残高の合計

H20年度

**113.8**億円



**+58.8**億円

R5年度当初

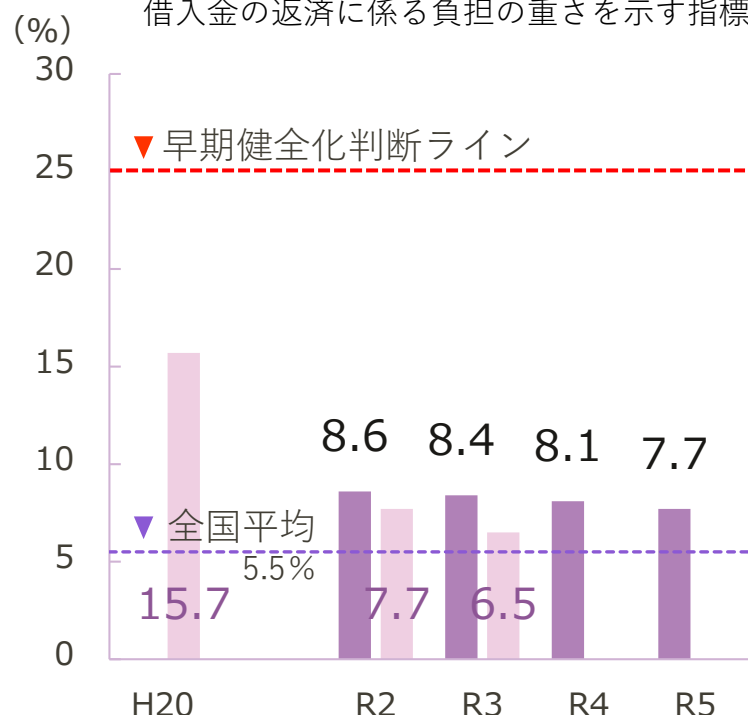
**172.6**億円

事業目的に合わせて  
基金を積み立て  
**必要な財源を確保**

# 各種指標の推計

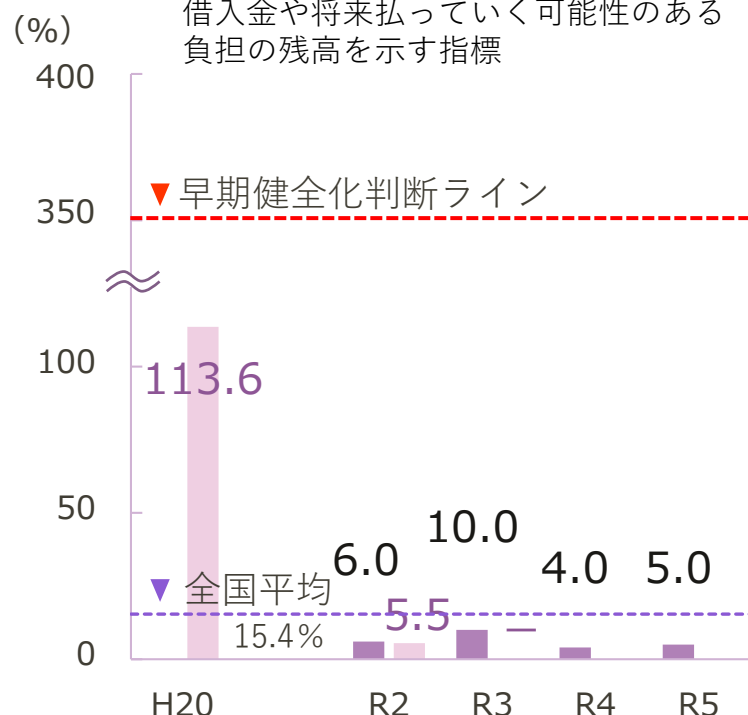
## 実質公債費比率

借入金の返済に係る負担の重さを示す指標



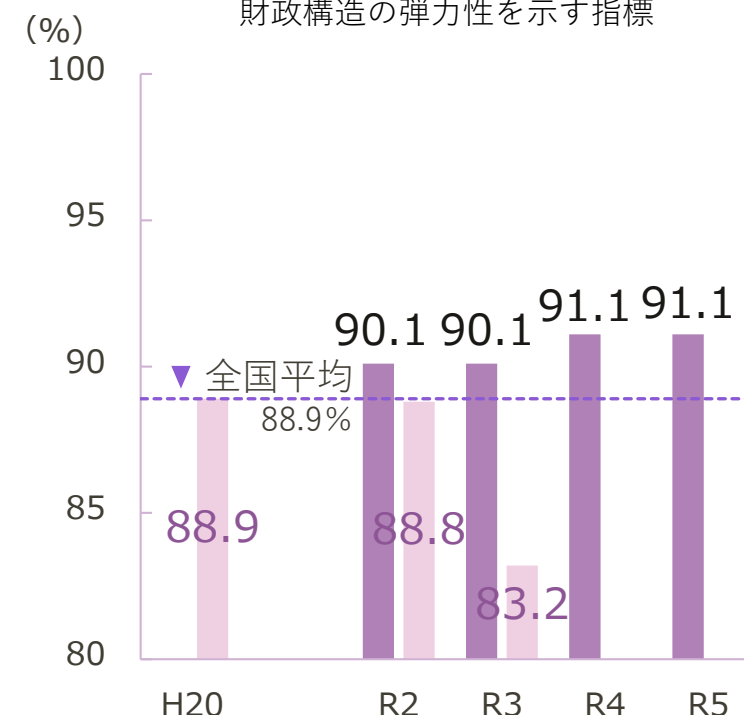
## 将来負担比率

借入金や将来払っていく可能性のある負担の残高を示す指標



## 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標



“必要な事業の推進”と“財政健全性”とのバランスのよい財政運営により

**健全化判断比率は健全な範囲内で安定的に推移**

当初予算ベース  
 決算ベース  
 ※全国平均はR3年度決算ベース

# 行政組織に関する方針

## “幸せになるまち”の実現へ

「未来への成長基盤づくり」と  
「次代を担う人づくり」を戦略的かつ  
機動的に進める組織体制への転換

## 市民の健康を 徹底して守る組織体制

コロナウイルス対策課を「**感染症対策課**」に改編

- ・新型コロナウイルスをはじめ、全ての感染症への対応や各種予防接種業務を一元化し、市民の健康・予防対策を強化

## こども・子育て家庭を包括的に サポートする組織体制

「**藤枝市こども家庭センター**」を開設

児童課を「**こども課**」に改編し、

「**保育統括担当参事**」を配置

- ・子育ての包括的な相談体制を構築
- ・保育施設の監督・指導、人材育成を強化

## 将来に向け都市の価値を高め 発展につなげる組織体制

都市建設部内に「**旧市街地活性化推進室**」を新設

- ・藤枝旧市街地の総合的なまちづくりに本格着手し、暮らしと歴史文化の再生を推進

# 行政組織に関する方針 (主な組織改編内容)

部・局	課・室	係・担当	狙い
企画創生部			
広域連携担当理事【新設】			地域間連携や国・県等との調整・連携、リニア等広域的事業への対応を統括
スポーツ文化観光部	サッカーのまち推進課	Jリーグ担当【新設】	Jリーグクラブを核としたまちづくりによる地域活性化を推進
健康福祉部			
こども未来応援局	こども課【改編】 保育統括担当参事【新設】	こども企画担当【新設】	児童課を改編。こどもの健やかな成長支援、子育て家庭の包括的な支援を強化 安全・安心な保育環境づくりを強化
健やか推進局	感染症対策課【改編】		コロナウイルス対策課を改編。感染症対応、予防接種業務を一元化
都市建設部	旧市街地活性化推進室【新設】		都市政策課内に新設。旧市街地総合再生や立地適正化等、市街地活性化を推進

# 職員体制の充実

市民・職員が幸せを実感できる“日本一の市役所づくり”を実現するための「人づくり」を推進

## “日本一の市役所づくり”に向けた人財の適正配置 施策推進、組織活性化に向けた職員力の向上

### ●職員数

778人 (+8人)

市民が幸せを実感できる実効性のある施策の展開に向け、必要な職員数を確保し、各部署に適切に人財を配置する

### ●体制を強化して展開する主な施策等

- ・ こどもの尊厳や健やかな成長を守り支える取組の推進
- ・ 魅力的で持続可能な旧市街地再生の推進
- ・ あらゆる感染症から市民を守る予防と対策の推進
- ・ 新たな魅力の創出や来訪人口の拡大など更なるサッカーのまちづくりの推進

### ●デジタルを活用した研修の充実

- ・ 自身の強みをデジタルツールで可視化し、組織で最大限発揮するための研修を実施
- ・ 市役所のDX推進に向けた研修動画を作成し、全職員を対象に配信
- ・ 通常の対面研修と併せ、時間と場所に縛られないeラーニング研修を実施

### ●幅広い分野の団体との人事交流・派遣

職員の視野拡大、専門力の習得及び幅広いネットワークを構築するため、人事交流・派遣を実施

12団体

- ・ 国（環境省・国交省）・県（県庁・東京事務所）
- ・ 他自治体 ・ 各種団体（クレア、J-LIS等）
- ・ 民間企業（静岡銀行、静岡鉄道等）

## 2 重点戦略事業

---

# I コンパクト+ネットワーク のまちを創る

---

# 多彩な魅力を放つ拠点を創る



左：駅前一丁目6街区 右：駅前一丁目9街区（イメージ）

## 中心市街地再開発の推進

1億6,458万円

### 中心市街地再開発の早期事業化を推進

- ・ 駅前一丁目6街区（0.3ha）  
現況測量、建物調査、事業計画作成  
R7 着工 R9 竣工
- ・ 駅前一丁目9街区（0.3ha）  
実施設計、権利変換計画作成  
R6 着工 R8 竣工

## 陶芸村拠点施設の整備の推進

4億4,500万円

### 中山間エリアに新陶芸センターと道の駅を整備

- R5 造成工事  
建物実施設計（新陶芸センター、道の駅）
- R6 建築工事
- R7 外構工事 供用開始



# 拠点同士をつなげるネットワークを創る

## 仮宿高田線道路整備事業費 2億5,480万円

クリーンセンター事業等に合わせた道路整備

- ・ 道路工 L=150m ・ 道路詳細設計 1式
- ・ 切土法面工 L=480m ・ 先行載荷盛土工 L=480m
- ・ 載荷盛土動態観測業務委託 1箇所

## 天王町仮宿線道路整備事業費 2億1,900万円

仮宿高田線、藤枝バイパスの整備に合わせた道路整備

- ・ 道路工 L=400m ・ 用地買収 A=2,284㎡
- ・ 物件補償 N=1式

## 志太中央幹線道路整備事業費 2,300万円

旧国道1号以南（立花・田中工区）の道路整備

- ・ 橋梁詳細設計 1式
- ・ 地質調査 1式



仮宿高田線・天王町仮宿線

# 品格と魅力のある都市空間を創る

《組織》

## 都市建設部内に「旧市街地活性化推進室」を新設

旧市街地総合再生や立地適正化等、市街地活性化に向けた取組を一元的に推進する体制を構築

**New**

### 旧市街地総合再生の推進

1億1,200万円

#### 旧市街地総合再生基本計画に基づく整備の推進

- 道路施設高質空間の形成  
旧東海道周辺の裏道等の再整備
- 岡出山小路の整備  
旧東海道から裏道へと続く小路の整備

**New**

### 無電柱化推進事業費

500万円

#### 無電柱化の推進のための計画策定

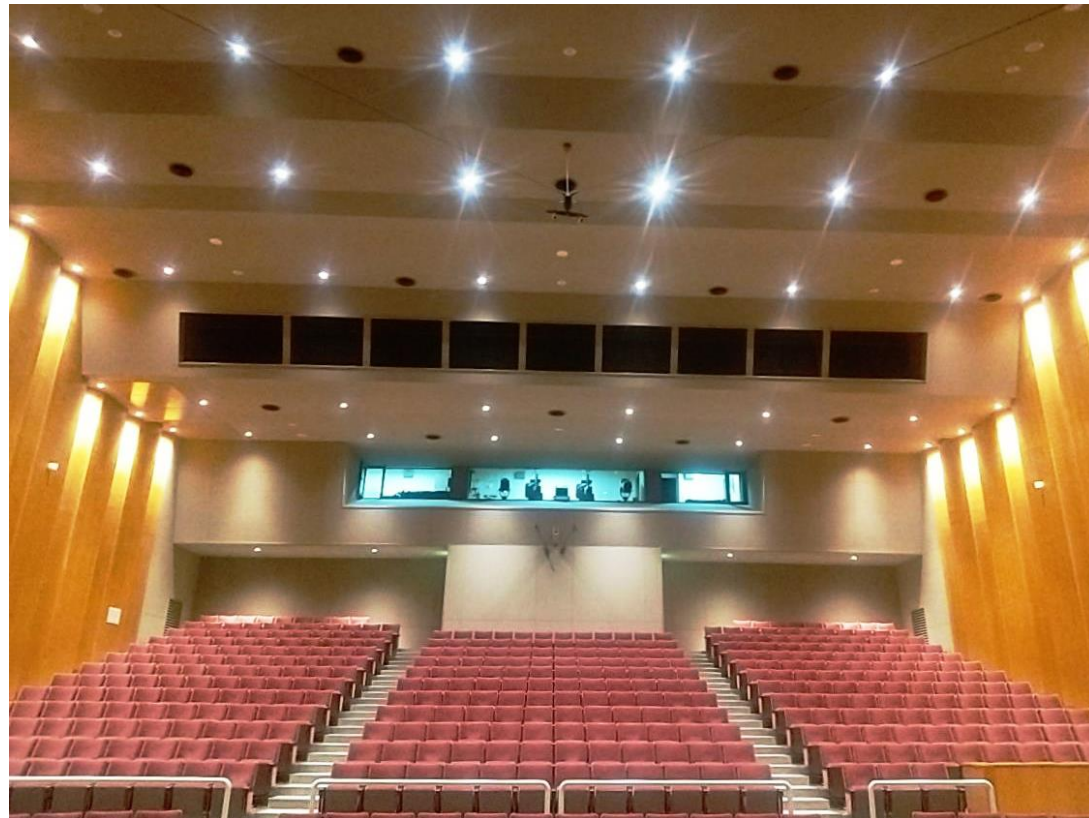
- ・基本方針の策定
- ・優先整備路線 他



既存道路の無電柱化（整備イメージ）



# “環境日本一”のまちを創る



公共施設のLED化の推進

*New*

**公共施設等脱炭素化推進事業費** **4,764万円**

**公共施設のLED化によるゼロカーボンシティの推進**

R5：改修工事 藤の里トンネル

R5：調査及び実施設計 R6：改修工事

地区交流センター（稲葉、西益津、青北、青南、高洲）、  
郷土博物館・文学館、田中城下屋敷、志太郡衙、  
きすみれ、小学校17校

R6：調査及び実施設計 R7：改修工事 中学校10校 他

*New*

**住宅省エネ改修推進事業費** **1,540万円**

**既存住宅の省エネ化に伴う支援**

- ・省エネ診断 既存住宅の省エネ診断を無料で実施
- ・省エネ設計補助金 補助率 2/3 補助上限額 38.8万円
- ・省エネ改修補助金 補助率 23%  
補助上限額 76.6万円～102.5万円

# “環境日本一”のまちを創る

New

## 河川愛護事業推進事業費

420万円

### 地元負担軽減に向けたラジコン式草刈り機の導入

ラジコン式草刈り機を導入し、河川等の草刈りを実施する団体に貸し出すことで、草刈りにおける負担の軽減を図る

- ・ラジコン式草刈り機 1台

## プラスチック使用製品廃棄物循環促進事業費

4,500万円

### 一般家庭のプラスチック使用製品ごみの収集・資源化を促進

収集日：資源・不燃ごみ収集日（月1回）

収集物：衣装ケース、バケツ、食器、文房具等

収集後のプラスチックは固形燃料（RPF）製品として資源化



ラジコン式草刈り機



# “環境日本一”のまちを創る

## クリーンセンター整備の推進

3億8,054万円

志太広域事務組合によるクリーンセンターの整備費の負担

建設事業費 242億5,050万円

スケジュール

- R5 造成工事、建築確認申請、
- R5～R6 地下工事（杭・基礎）
- R6～R8 建築工事、プラント工事
- R8 外構工事、試運転
- R9.1～ 稼働



新たなクリーンセンター（イメージ）

# 安全・安心な災害に強いまちを創る



原子力防災訓練（イメージ）

## 災害に備えた訓練の強化

520万円

### 災害時への備えとしての防災訓練を実施

- 総合防災訓練（9月）  
夜間避難を想定した防災訓練を実施
- 地域防災訓練（12月）  
メイン会場において、倒壊家屋からの救出訓練を実施
- 原子力災害避難訓練（9月または12月）  
避難計画に基づく避難経路所運営や県外避難路確認訓練

## 災害時避難行動要支援者支援対策の推進

238万円

### 災害時の避難行動に支援が必要となる方の備えに対する支援

- 個別避難計画作成推進モデル事業の促進
- 避難行動要支援者個別避難計画作成に係る意向調査** *New*
- 避難行動要支援者台帳の整備



# 安全・安心な災害に強いまちを創る

## 茶町大谷線（原）整備事業費

2億4,000万円

### 道路法面の崩土対策の推進

- ・擁壁工 L=92m
- ・法枠工 A=543㎡

## 飲料水供給施設維持管理費

500万円

### 給水区域外の民間小規模水道の維持等への支援

- 補助率 1/2（上限100万円）
- 対象経費 施設の修繕、水質悪化等に伴う施設の更新  
柵による人畜の侵入防止策等
- 対象者 小規模水道使用者



道路法面の崩土対策（茶町大谷線）

# 安全・安心な災害に強いまちを創る



駅周辺のマンション

## 中山間地域避難所環境の強化

6,320万円

### 中山間地の避難所への非常用発電設備の整備

- ・設計業務委託 瀬戸谷小、瀬戸谷中
- ・設置工事費 葉梨西北小、朝比奈第一小

*New*

## マンション認定計画作成支援事業費

60万円

### 民間マンションの適正管理を促進

- ・市マンション管理適正化計画に基づき、マンション管理組合が作成する認定計画作成費用の一部を補助  
補助率：1/2 上限20万円  
計画記載事項：管理組合の規約、経理、長期修繕計画
- ※認定申請手数料は当分の間徴収しない



# “交通安全日本一”のまちを創る



自転車ヘルメットの着用促進

## 交通安全日本一推進事業費

2,900万円

### 交通安全日本一に向けた取組を推進

- **自転車ヘルメット取得支援** *New* **★県内初★**  
自転車用ヘルメット取得に2千円を補助  
対象：高校生以上の市民（市内に通勤通学する者を含む）
- **高齢者交通安全教室（サポカー体験会）** *New*  
自動車学校教習コースを使用した体験会・講習会
- **AIを活用した事故発生リスクの予測** *New*  
損保の事故蓄積データからAIで通学路危険箇所マップを作成

## 通園路等事故対策事業費

400万円

### 通園路等への交通安全施設の整備

- ・キッズゾーンの整備（路面標示、区画線等）  
いなばこども園、高洲幼稚園の周辺

## Ⅱ 産業としごとを創る

---

# 力強い地域産業と雇用を創る



有機で栽培する茶園

## 有機農業産地づくり推進事業費

550万円

### オーガニックビレッジ確立に向けた取組を推進

有機農業の生産から消費までのサイクルを確立

- ・ 小中学校及び保育所等へ有機茶ティーバッグ等を配布
- ・ 学校給食へ有機米を一部導入
- ・ 有機茶のJAS認定、残留農薬検査を支援

### New

## 農業経営効率化推進事業費補助金

200万円

### 農業の省力化、生産性向上に資する機器購入への補助

対象者 : 農業者の組織する団体

補助対象 : 農業の効率化に資する機器の購入経費  
(自動抑草ロボ、自律走行式草刈機等)

補助率 : 1/2 上限50万円



# 力強い地域産業と雇用を創る

New

## 藤枝どぼくらぶ推進事業費

100万円

建設業を担う人材の確保に向け、魅力ややりがいをPR

藤枝建設業協同組合と市が連携し、  
土木の重要性や仕事としての魅力を広く発信し、  
将来の人材確保・育成を推進

- ・ 出前講座・現場見学会（小学生、中学生対象）
- ・ 若手、女性技術職員の交流会「ドボカフェ」
- ・ 建設産業のイメージアップに向けたイベント  
重機の操作体験やものづくり体験により  
“土木”を体感できるイベントを開催
- ・ 若年層に向けた情報発信、PR



※藤枝建設業協同組合と市が中心に、  
建設業の担い手と人材育成に取り組む  
「藤枝どぼくらぶ」を発足（R4.11）



土木を体感できるイベント



# 新たな産業、独自のビジネスを創る

New

## 企業間連携ビジネス創出支援事業費 575万円

首都圏企業等の誘導、企業間連携で市内産業の成長を促進

- ・ピッチイベント  
首都圏企業と市内企業の交流の場を創出し、地域課題等の掘起しと解決に取り組む
- ・ビジネスプランコンテスト  
地域課題の解決や市内産業の発展につながるビジネスプランを募集し、受賞者には賞金及びコワーキングスペース1年間無料利用や法人登記経費等を支援

New

## 岡部町内谷地区工業用地整備の推進 4,400万円

岡部町内谷地区への企業誘致の推進

- 工業用地可能性調査
- 焼津岡部線、三輪立花線整備に係る測量等
- 都市計画変更協議資料の作成



岡部町内谷地区

# ICTでひととしごとを呼び込むまちを創る



デジタル支援員によるサポート

## デジタル活用サポート事業費

1,450万円

### 高齢者等のデジタルデバイドの解消を促進

- デジタルサポート事業  
地区交流センター等市内13施設にデジタル支援員を配置し、デジタルデバイド解消に向けたサポートを実施  
期間：週1～2回 9時～13時

13施設中7施設を週2回に拡大 **拡充**↑

- デジタル活用サポート講座

## ICT活用観光推進事業費

238万円

### ICTを活用し、新たな来訪者獲得や関係人口の増加を促進

- デジタルスタンプラリーの実施
  - ・チェックポイントの通過をGPSで把握できる民間アプリを活用しハイキングコースを設定 (R5：3コースに増設) **拡充**↑
- 「旅+お手伝い」を通じた地域のファンづくり
  - ・人手不足の地域産業と地域を旅したい、地域で働きたい若者等をマッチングするweb上の民間サービスを活用



# 地域で活躍する“ひと”を創る

## 藤枝市民大学事業費 1,230万円

多様な学びのニーズに応える講座を市民大学として展開

### ○一般教養コース

「生涯現役・生涯活躍のまち」に向け、社会生活における基礎知識や郷土藤枝について、多様な学習機会を提供

### ○リカレント教育コース

学生や社会人を対象に、ビジネスやキャリアアップ、起業に役立つリカレント講座を実施

### ○資格取得コース

起業や再就職、リスキリング、スキルアップなどビジネスや社会活動で実践的に活用できる技術や資格取得を促進

**資格取得コースを履修し、資格に合格した者に報奨金を交付（1万円/1資格）New**

※R5年度は5月上旬から全コーススタート



藤枝市民大学（資格取得コース）

# 地域で活躍する“ひと”を創る

*New*

## 働きやすい職場環境づくり事業費

500万円

### 男性育児休業の取得の促進

○男性育休取得支援助成金

対 象：男性育休を取得させた中小企業

助成額：5万円

○働き方改革を進めたい企業にアドバイザーを派遣

○市、商工会議所、商工会による事業所ヒアリング

## 従業員労働環境改善事業費

450万円

### 従業員の労働環境や人材育成を図る企業への支援

・労働環境改善事業費補助金

・資格取得支援事業費補助金

対 象：従業員に資格取得させる市内事業所

補助率：国家資格 1/2（上限10万円）

任意の資格 1/3（上限5万円）*New*



育児参加に向けた男性育児休業の取得促進（イメージ）



# 地域で活躍する“ひと”を創る



頼れる介護人材の育成・確保

**New**

## 障害者キャリアアップ支援事業費

**100万円**

### 障害者の職場適応援助や正社員化の促進

- ・ 障害者キャリアアップ支援奨励金  
対 象：障害者の正社員化、処遇改善を実施した中小企業  
補助額：7.5万円～20万円（国補助に上乗せ）
- ・ ジョブコーチ育成奨励金  
対 象：従業員が養成研修を修了した中小企業  
補助額：8千円×日数/人

**New**

## 介護人材確保対策事業費補助金

**200万円**

### 介護人材の確保及び定着の促進

- ・ 初任者、実務者研修、介護福祉士登録料への補助  
対 象：市内事業所に1年以上従事した者又は雇用する事業所  
補助額：上限5万円

# 将来に向け市役所の基盤を創る

**New**

## 外部人材の活用

1,320万円

外部人材のノウハウや人脈などを市政に活用

- 拠点間連携コーディネーター  
首都圏企業や人材の誘導、交流を促進
- 公園の魅力づくり仕掛け人  
人を呼び込むためのエンターテインメント性の創出
- 食と農のまちづくりコーディネーター
  - ・仮宿地区アグリパーク整備に関わる企業誘導
  - ・6次化産品等のダイレクトマーケティング支援

## 次世代型新庁舎整備構想づくりの推進

次世代の新庁舎整備に向けた検討を継続実施

- 新庁舎整備構想の策定 200万円  
基本構想原案の作成、プロジェクトチームによる調査
- 庁舎整備基金積立金 5億142万円  
新庁舎の建設に備えて基金を積み立て



現在の市庁舎

## Ⅲ ひとの流れを創る

---



# 移住・定住の大きな流れを創る

## 子育てファミリー移住定住促進事業費 1億2,300万円

### 子育て世帯の移住定住を促進

- ・ 高校生以下の子どもを持つ移住定住世帯に対し補助  
補助対象：新築住宅、新築分譲マンションの取得  
及び移転に係る経費  
補助率等：1/2 上限30万円～50万円

**三世帯同居・近居加算 30万円 New**

## 空き家活用・流通促進事業費 6,900万円

### 空き家の流通促進を通じて移住定住を推進

- ・ 空き家（中古マンション含む）購入、改修に対し補助  
補助率等：対象経費1/2 上限30万円～70万円

子育て世帯の市内転居（改修）30万円⇒50万円 **拡充**↑

**三世帯同居・近居加算 30万円 New**



空き家のリフォーム（上：改修前/下：改修後）

# 移住・定住の大きな流れを創る



中山間地域に移住した子育て世帯

## 空き家バンク推進事業費

530万円

### 空き家への誘導を通じて中山間地域への移住定住を推進

- ・ 空き家バンクに登録された中山間地域の空き家の改修、引っ越し費用に対し補助

補助対象：空き家改修費用、引っ越し費用

片付け費用を補助対象に追加 *New*

補助額等：子育て世帯 50万円⇒70万円



その他世帯 30万円⇒50万円

- ・ 物件及び改修物件の見学会
- ・ 空き家、空き地の登録促進



# 地域全体で大きな交流を創る



サイクルツーリズムの様子



プロスポーツ観戦（Jリーグ）

**New**

## 自転車を活用したまちづくりの推進

650万円

自転車を活用したスポーツ、観光などを推進

- 自転車活用推進計画の策定（R5～R6）  
スポーツ、観光、環境、健康、施設整備等の複合計画
- バイシクルピットの設置  
公共施設に自転車固定用ラック、修理工具等を設置

## コンベンション等誘致促進事業費

1,000万円

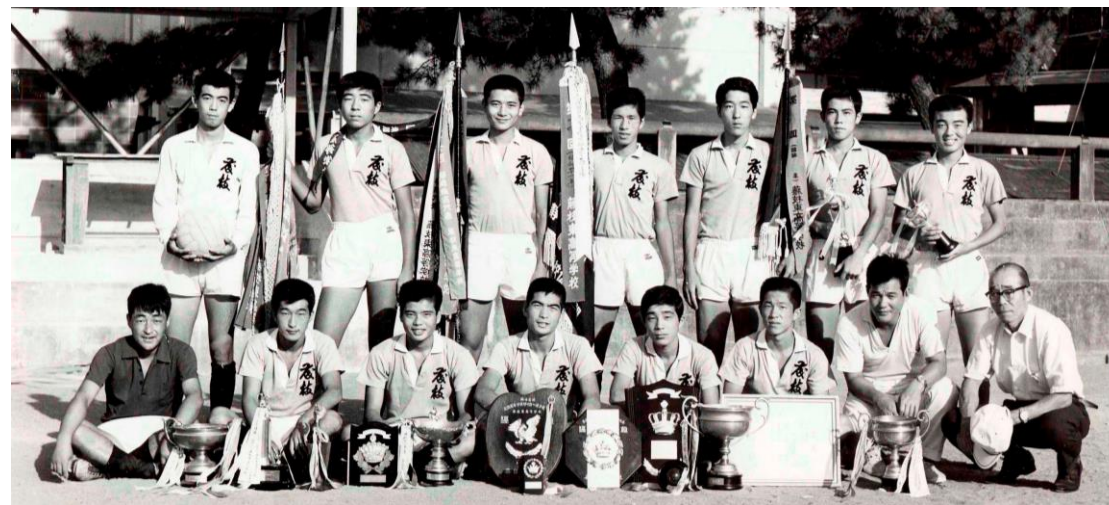
コンベンション誘致による観光振興や市内経済を活性化

- コンベンション等実施事業費補助金  
補助要件緩和と補助額拡大（1千円⇒3千円）**拡充**↑
- プロスポーツ観戦宿泊費補助金** **New**  
観戦者で市内に宿泊する者に、宿泊費最大3千円を補助

# “藤枝の宝”を活かしたまちを創る



市制施行当時の様子



史上初の高校サッカー三冠達成／藤枝東高校サッカー部

**New**

## 市制70周年記念事業費

500万円

市制施行70周年を記念する各種取組を推進

- ・ 実行委員会の設置
- ・ ロゴマークの制作
- ・ 記念動画の制作 等

※市制施行 S29.3.31

**New**

## 藤枝サッカー100周年記念事業費

1,000万円

藤枝サッカー発祥から100周年を記念した事業の推進

- ・ 記念誌等の作成
- ・ 藤枝サッカーの歴史を伝えるデジタル教材の制作
- ・ 市内を彩るシティドレッシング



# “藤枝の宝”を活かしたまちを創る



藤枝大祭り前夜祭の様子



龍勢の打ち上げの様子

**New**

## 藤枝大祭りの開催支援

500万円

藤枝大祭りの開催に対し支援

開催日：R5.10.6（金）～10.8（日）

- ・前夜祭（R5.10.1（日））
- ・山車の引き回し
- ・飽波神社大祭の奉納踊り
- ・長唄 他

## 朝比奈大龍勢イベント事業費補助金

朝比奈大龍勢の開催に対し支援

開催日：R5.10.21（土）

- ・ 棧敷席や物産会場の設置による賑わいの創出 500万円
- ・ 情報発信と文化伝承に向けた(仮)龍勢記念館設置の支援 300万円

# 市民が安心便利に暮らせる環境を創る



電話機への特殊詐欺防止装置の設置

## 市民の外出・移動支援の充実 1,562万円

市民の日常生活における移動手段を重層的に支援

- バス停型乗合タクシーの延伸  
(藤枝駅広幡線、五十海市立総合病院線) ↑ 拡充
- 交通空白地域等通院送迎支援事業費補助金 New  
高齢者等の無料通院送迎を行う医療機関等へ燃料費を支援  
補助額：上限12万円/団体

## 地域防犯活動推進事業費 680万円

市民を犯罪等から守る取組の推進

- ・犯罪多発地域への防犯カメラの設置
- ・特殊詐欺対策 (AI特殊詐欺対策、ナンバーディスプレイ等)
- ・自転車盗難撲滅の啓発

## 犯罪被害者等支援事業費 100万円

犯罪被害者に対する支援の推進

- ・生活再建のための物品貸与
- ・見舞金 死亡：30万円 重症病：5万円⇒10万円 ↑ 拡充

# IV 健やかに暮らし活躍できる まちを創る

---



# 出会いと子どもを守り支える環境を創る

《組織》

「こども家庭センター」を開設  
 児童課を「こども課」に改編し、  
 「保育統括担当参事」を配置

児童福祉と母子保健を一元化し、妊産婦から子育てまでをこどもを中心に包括的に支援する体制を構築  
 また、保育士の人材育成、働きやすい環境づくりなど、保育現場への対応を強化



妊娠時のきめ細かな面談

New

**移住・婚活事業費** 1,000万円

結婚に向けた出会いの場を創出

首都圏企業と連携し、首都圏在住女性に本市の魅力をPRし、本市在住の男性との出会いの場を創出  
 ・移住婚活ワークショップ、婚活バスツアー等

**妊娠出産・子育て応援事業費** 8,552万円

妊娠出産子育てまでの伴走型相談支援と経済的支援を一体的に推進

・妊娠届出時及び8か月の面談、出生後の全戸訪問面談  
 ・出産応援交付金5万円、子育て応援交付金5万円

New

**子育て世帯家事支援事業費** 178万円

家事育児に不安のある家庭への支援

家事育児に不安や負担を持つ家庭を訪問し、家事や育児を支援（食事準備、洗濯、掃除、買い物代行、保育所送迎等）

# 出会いと子どもを守り支える環境を創る

## 多子世帯の保育料の軽減 保育料軽減額：約6,100万円

保育料軽減により多子世帯の経済的負担を軽減

きょうだいの在園の有無や世帯所得等に関係なく、**拡充**  
第2子半額、第3子以降は無料

**New** ★県内初★

## 保育所等おむつ収集経費 850万円

保育所等からの保護者のおむつ持ち帰り負担を軽減

市内保育施設等58園に専用ダストボックスを設置し、  
使用済みのおむつを回収

**New**

## 小規模保育事業所雇用安定化事業費補助金 1,000万円

小規模保育所の保育士の継続雇用に対する支援

定員に満たない入所児童数の小規模保育事業所が、  
定員に必要な保育士等の雇用に係る費用の一部を補助  
補助額：3.6万円/月×人数



保育の様子

# 出会いと子どもを守り支える環境を創る



(仮) 高洲こども園 (イメージ)

## 岡部みわ保育園整備事業費

1億380万円

### 公立岡部みわ保育園の建替整備の推進

建設事業費 5億1,860万円

R5.10～ 建設工事

R7.4 供用開始予定

## 認定こども園施設整備への支援

4億6,041万円

### 高洲幼稚園の認定こども園化に伴う施設整備への支援

建設事業費 10億5,348万円

R5 建設工事

R6.4 供用開始予定



# “教育日本一”のまちを創る



部活動の様子（女子ソフトボール）

**New**

## 部活動地域移行推進事業費

157万円

### 部活動の段階的な地域移行を推進

- ・ 地域部活動推進コーディネーターの配置
- ・ 地域部活動在り方検討委員会の設置
- ・ 地域部活動推進委員会の設置

## 学校施設環境の充実

1億8,495万円

### 子どもたちが快適な学校生活を送るための環境を整備

- トイレ環境改善事業費  
設計：藤枝中、葉梨中、岡部中  
改修：藤枝中央小、高洲小、青島北小（1億3,340万円）
- 空調設備整備事業費  
設計：藤枝小、青島小、高洲小、高洲南小、青島北小  
整備：西益津中、大洲中、青島北中（4,110万円）



# “教育日本一”のまちを創る

## 学校給食地産地消推進事業費

126万円

### 学校給食を通じた地産地消を推進

- ・ 親子料理教室
- ・ **地産地消コーディネーターの設置** *New*

給食に必要なロット数などを生産者と共有  
直接納入が可能な生産者を掘起し、納入方法や  
価格などの協議を実施

## 新学校給食センター整備事業費

4億4,720万円

### 新たな給食センターの整備の推進

- R5 用地取得、実施設計
- R6 用地造成
- R7～建設工事



学校での給食の様子

# “健康・予防日本一”のまちを創る

《組織》

## コロナウイルス対策課を「感染症対策課」に改編

あらゆる感染症や予防接種業務に一元的に対応する体制を構築



食品における食塩相当量のチェック（イメージ）

### 中小企業福祉サービス事業助成費

1,500万円

中小企業勤労者の福祉の増進

- ・ 会員に対する人間ドックと生活習慣病等の健診の助成に係る補助額を拡充 ↑

### 健康経営プロジェクト推進事業費

1,000万円

健康経営を通じて市民の健康寿命の延伸を推進

- ふじえだ健康マイレージ
- 健幸測定事業（体組成測定）
- 健幸プロ派遣事業（講師派遣）
- “効果適塩”事業（高血圧対策） New ★県内初★

市内事業所従業員を対象に事業所健診で推定食塩摂取量を測定し、結果を基に、プッシュ型のフォローアップを実施

### 帯状疱疹予防接種等の促進

600万円

任意接種を希望する対象市民への予防ワクチンの接種を促進

- ・ 帯状疱疹ワクチン
- ・ 高齢者の肺炎球菌ワクチン
- ・ HPV（子宮頸がん）ワクチン
- ・ 成人の風疹ワクチン



# 安定・安全で高度な医療体制を創る

## 《組織》

### 「脳卒中センター」を拡充

認定PSCコア施設（脳卒中医療中核施設）として、さらに救命率、社会復帰率を高める高度なチーム医療を提供

### 「IVR（血管内治療）センター」を新設

県中部地域におけるIVR中核施設として、迅速で、患者負担の少ない高度なIVR医療を提供

### 医療相談センター内に「患者相談室」を新設

様々な医療相談に一元的に対応し、患者や家族の不安解消、問題解決をサポートする体制の構築



緩和ケア病棟（イメージ）

（病院事業会計）

## 高度医療機器の導入

2億9,740万円

### 医療機器の更新・整備

- ・ PET-CT装置
- ・ 手術用顕微鏡
- ・ 白内障手術装置

（病院事業会計）

## がん医療提供体制の充実

3億801万円

### がん患者に寄り添った医療を提供

- ・ 外来化学療法センターの拡充
- ・ 緩和ケア病棟の整備

# スポーツ・文化を活かしたまちを創る



女子サッカー環境づくりの推進

## 《組織》

### サッカーのまち推進課内に「Jリーグ担当」を新設

円滑なホームゲーム運営をサポートするとともに、Jリーグクラブを核としたまちづくりにより、交流人口の拡大や地域経済の活性化、人材育成を進めるための体制の構築

## 総合運動公園の整備・改修

2億円

### 総合運動公園の整備・改修による機能強化

- ・サッカー場屋根付き観客席増設工事（R5.12完成予定）

## なでしこ育成事業費

86万円

### 藤枝独自の女子サッカーの環境づくりを推進

- ・なでしこアカデミーの実施
  - ・女子サッカー選手への住居支援 **New** ★県内初★
    - 補助率等：空き家 補助率1/2 上限4万円
    - 空き家以外 補助率1/2 上限2.7万円
- ※補助期間は1年間



# スポーツ・文化を活かしたまちを創る

**New**

## 家康ゆかりの地藤枝の発信

840万円

「どうする家康」放映に合わせた各種事業を展開

- 特別展「徳川家康と田中城」の開催  
時期：R5.6～7
- 鷹狩イベント、歴史歌劇の開催  
時期：R5.10～11
- 期間限定「鷹狩記念館」の設置  
家康が鷹狩に訪れた田中城に設置  
時期：R5.6～12

**New**

## 藤枝の鉄道遺産展示発信事業費

600万円

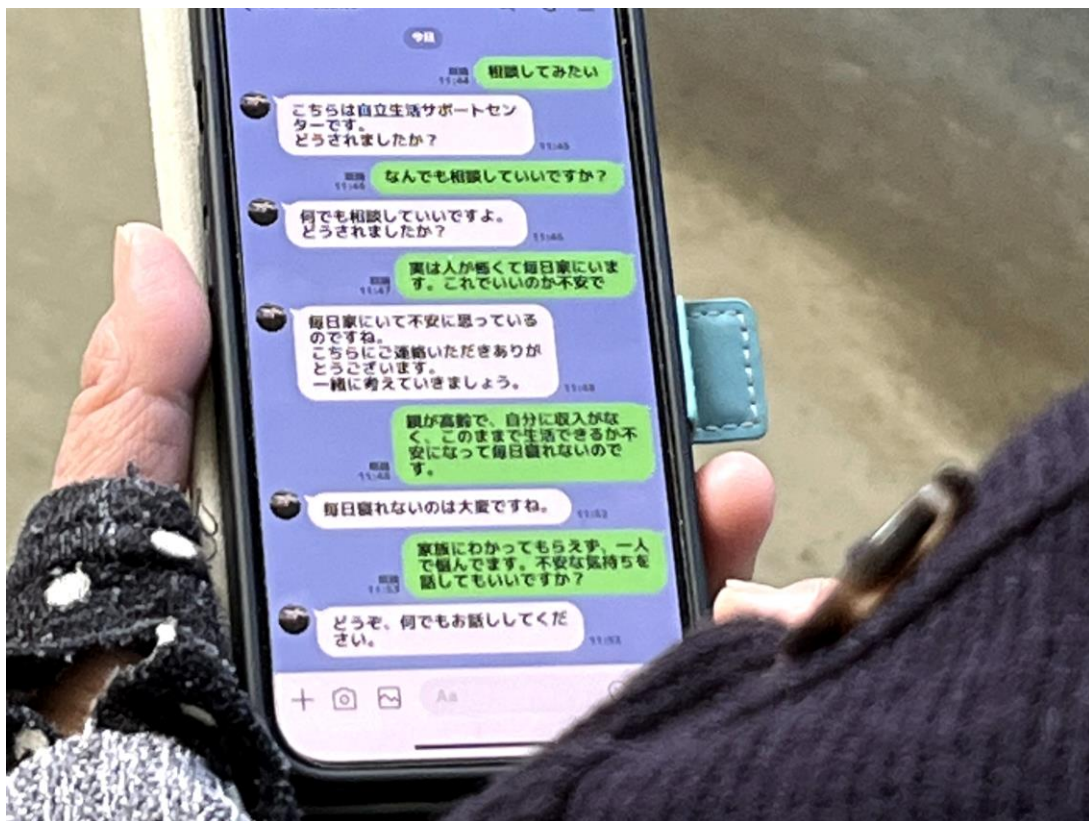
新幹線原点のまちとしての鉄道歴史の発信

- ・特急こだま、軽便駿遠線の模型の制作  
模型及びパネルを駅自由通路内、郷土博物館に展示
- ・路線バスのラッピングによる情報発信



藤枝～金谷間で狭軌世界最高速度を達成した「特急こだま」

# 市民の誰もが活躍できるまちを創る



LINEを活用した相談対応

## 障害者テレワークオフィス支援事業費

200万円

障害のある方が安心して働ける環境づくりの推進

市内障害者テレワークオフィスに対して、施設の運営費を補助

補助率：1/2 上限：60万円⇒200万円 **拡充**↑

※補助対象に人件費を追加

## ひきこもり支援対策事業費

150万円

ひきこもり当事者や家族に対する支援

○LINEによる相談窓口の開設 **New** ★県内初★

気軽に抵抗感なく相談できる体制として、LINEを活用した相談窓口を開設

# 3 その他の取組

---

# 新公共経営プロジェクトチーム

まちづくりのターゲット世代である若手職員が柔軟な発想や感性を発揮し、市政の改革・発展につながる施策を市長に提言

## 若者が自分らしく活躍できるまち

～将来にわたり活力あふれる藤枝～

- ①「教育」…生涯を通して意欲的に学ぶことができるまち
- ②「仕事」…いきいきと働き、自己実現ができるまち
- ③「子育て」…働きながらも安心して子育てできるまち
- ④「情報」…若者が情報を活用し、自分らしく活躍できるまち



分類	提言事項	令和5年度 実施内容	予算額
一人一人の理想の働き方を実現できるまちづくり	藤枝市民大学資格取得コースの充実による就職支援の強化	「資格取得コース」の講座数を13に拡充し、資格取得者に報奨金を交付（1資格1万円）	130万円
“孤育て”から、“みんなで子育て”に向けた環境整備	三世代同居・近居住宅取得促進助成制度の創設	三世代同居又は近居で、新築住宅又は空き家を取得した場合に、30万円の加算補助を実施	810万円
若者に響き、広がり、行き届く情報発信	プレスリリース配信代行サービスを活用した戦略的広報	PRTIMESの「プレスリリース配信サービス」を活用し、売りたい事業について20以上のネットメディアに転載	92万円



# ふじえだガールズ・ミーティング

女子学生が若い女性ならではの視点で、女性が輝き活躍できる施策を提案



提言内容	
多世代が集まる “まちの魅力”の向上	マーケティング等の手法を取り入れた 蓮華寺池公園の魅力と価値の向上
サッカーのまちの魅力 を高める“人材力”の向上	“女子サッカーのまち”のブランド強化と 活躍できる環境づくり
女性が安心して活躍 できる“企業風土”の向上	夫婦がともに支え合い、働き続けられる 環境づくり

市施策への反映
企業専門人材の活用 560万円
女子サッカー選手等住居 確保支援事業 80万円
男性育休取得促進事業 500万円

## 旅アプリ連動イベントの開催

歩き旅アプリとコラボし、若い女性視点で藤枝の魅力スポットを掲載  
メンバーによる“旅アプリ連動まち歩きイベント”を開催

## 蓮華寺池公園のフォトスポット開発

メンバーがデザインを考え、アイデアを提案  
イルミネーションに合わせ「手乗りれんげじ」が実現



# 女性活躍推進会議 フジエヌ

各部局から選出された女性職員が働きやすい職場環境づくりに向けて調査研究を行い、施策を市長に提言  
 令和4年度に引続き男性職員との合同会議を設け、男女が共に仕事と家庭を両立できる働きやすい職場環境づくりに向けて調査研究を実施

## ワーク・エンゲージメント<sup>※1</sup>を 高める職場環境の実現

小さなことでも相談でき、ポジティブな心を持って働ける職場に！



サブテーマ	提言事項
エンパシー <sup>※2</sup> を磨き、 安心を生む職場の実現	コミュニケーションを 知る・身に付ける
	人・職場を知る 機会を創る
誰もが働きやすい 職場の実現	制度・実情を知る 機会を創る
	相談しやすい・相談に 乗りやすい体制を創る



令和5年度 実施内容
コミュニケーションスキルに特化した研修の開催
個人版・職場版プロフィール帳の作成・共有 「職場外OTサポーター（仮称）」の設置
育児休業をはじめとした仕事と家庭の両立支援に係る制度、 男性の育児休業取得の実情を学ぶ講座の開催
上司との「子育て面談（仮称）」の実施

※1 ワーク・エンゲージメント：仕事に対してのポジティブで充実した心理状態のこと

※2 エンパシー：自分と違う立場や価値観を持っている人が何を考えているのか想像する力



